

肌本来の美しさをひき出し、透明感としなやかな輝きの続く肌を目指す  
HIKARIMIRAI「マルチケア シリーズ」の化粧水がこの春リニューアル発売  
『バリアリング ローション\*1』 『バランシング ローション\*2』

『バリアリング ローション\*1』 2020年4月1日（水）発売

『バランシング ローション\*2』 2020年5月1日（金）発売予定



ちふれグループの株式会社光未来（本社：埼玉県川越市、代表取締役社長：佐藤 善昭）は、百貨店専用ブランド「HIKARIMIRAI」より発売中のスキンケア「マルチケア シリーズ」の化粧水をリニューアルし、『バリアリング ローション\*1』を4月1日（水）より、『バランシング ローション\*2』を5月1日（金）より全国の百貨店で発売いたします。

「HIKARIMIRAI」は、光をテーマにし、変化を恐れず自らを大切にする大人の女性に向けた百貨店専用ブランドです。スキンケア、ベースメイク、ポイントメイクを揃え、全国の百貨店で販売しております。

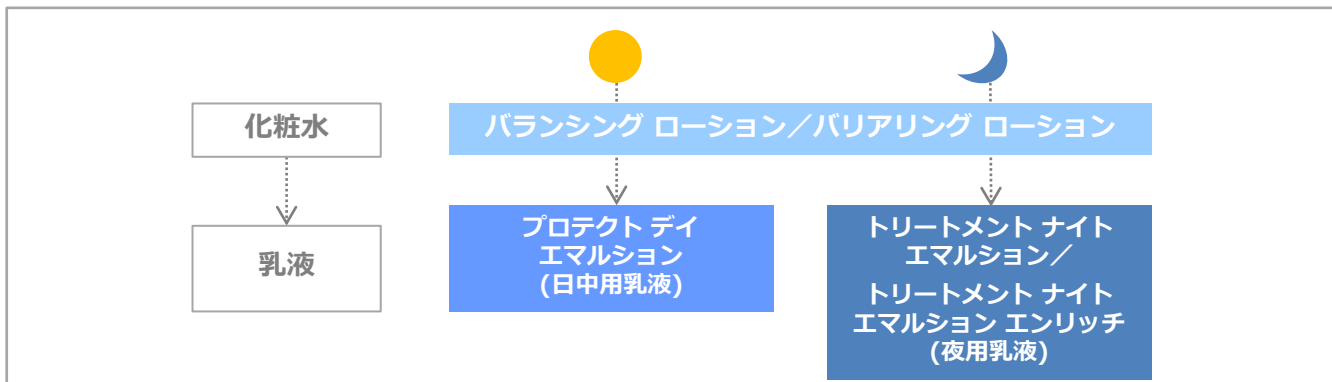
\*1…販売名：ヒカリミライ ローション Dc

\*2…販売名：ヒカリミライ ローション Ce

## HIKARIMIRAIのスキンケア「マルチケア シリーズ」

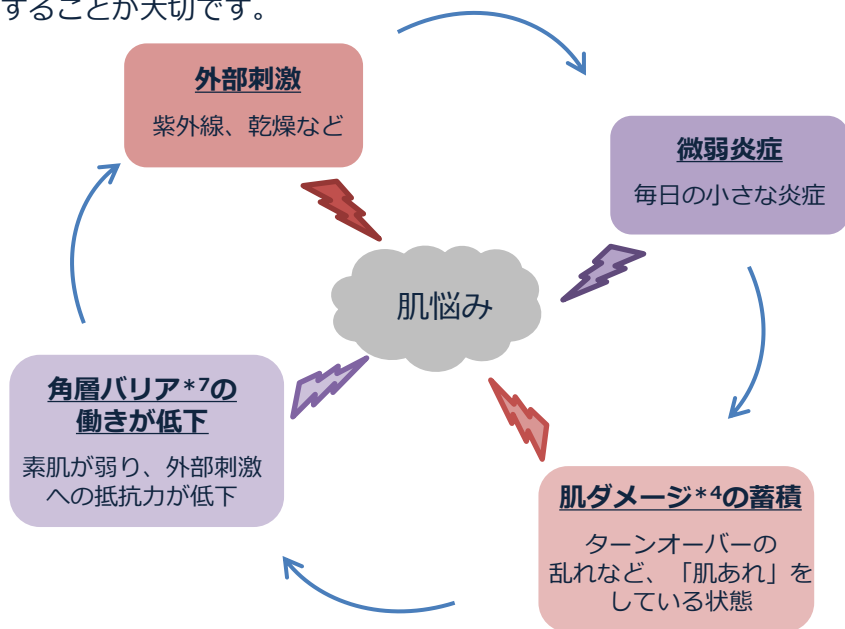
「マルチケア シリーズ」は、化粧水、日中用乳液、夜用乳液の3品を、朝は化粧水と日中用乳液、夜は化粧水と夜用乳液を、組み合わせて使用することで、透明感としなやかな輝きの続く肌を目指すシリーズです。共通の保湿成分としてリンゴタンニンを配合し、しっとりみずみずしく角層をうるおいで満たします。

美白有効成分\*3は、光を浴びる日中と、休息をとる夜間、それぞれの状況と目的に応じてアイテム別に採用。日中用乳液はUVカット効果で肌をプロテクトします。夜用乳液は光によるダメージ\*4をケアし、乾燥による小ジワを目立たなくします\*5。さらに、3品ともに肌あれ防止成分\*6を配合。2ステップのシンプルケアで、肌悩みをマルチにケアします。



### 着目したのは、「肌悩みスパイラル」へのアプローチ

「肌悩みスパイラル」は、外部から刺激を受けることから始まり、乾燥、シワ、シミなど様々な肌悩みの元となります。スパイラルが進行した肌は、角層バリア\*7の働きが低下し、ますます外部刺激への抵抗力が低下すると言われています。スパイラルを防ぐには、ファーストアプローチとして保水力に優れた化粧水で保湿ケアをすることが大切です。



\*3…化粧水：ビタミンC誘導体（L-アスコルビン酸2-グルコシド）、日中用乳液：トラネキサム酸、夜用乳液：ビタミンC誘導体（L-アスコルビン酸2-グルコシド） \*4…乾燥と、乾燥によるハリ低下、キメの乱れ、古い角質による汚れの蓄積

\*5…効能評価試験済み \*6…化粧水：グリチルリチン酸ジカリウム、日中用乳液・夜用乳液：グリチルリチン酸ステアリル \*7…肌がうるおいで満たされていること



化粧水

医薬部外品

## balancing ローション\*2 BALANCING LOTION

\*2…販売名：ヒカリミライ ローション Ce

本体：160mL 5,500円（税抜）

リフィル：160mL 5,000円（税抜）

紫外線による肌ダメージ\*8を見逃さずしっかりケア。  
角層をうるおいで満たし、なめらかでふっくら透明感のある肌にととのえる化粧水。



### ◆商品特徴

- ・肌への浸透感にこだわったテクスチャー。
- ・とろみをつけ、肌と手の間に厚みをもたせることで、肌当たりがやわらかく、なめらかで心地よい使用感を実現しました。
- ・肌表面はべたつかず、うるおい、ふっくら弾力を感じる後肌感に仕上げました。
- ・ダマスクローズの香り。

### ◆主な有効成分

美白	ビタミンC誘導体（L-アスコルビン酸2-グルコシド）
肌あれ防止	グリチルリチン酸ジカリウム

### ◆その他の主要成分

保湿	リンゴタンニン（リンゴの未熟果の抽出エキス）
	アマチャヅルエキス
	異性化糖
	トウキエキス（1）
	シロキクラゲ多糖体
	加水分解ヒアルロン酸

### ◆使用方法

洗顔のあと、適量（1～3回押し程度）をコットンまたは手にとり、内側から外側にむかって、やさしく顔全体になじませます。（コットンの場合3回押し程度、手のひらの場合1～2回押し程度）そのあと、手のひらで顔をつつみ込むようにしてしっかりとなじませます。

\*8…乾燥と、乾燥によるハリ低下、キメの乱れ